

経過	入院時/ 月日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日目	退院日
目標	手術の準備ができ、手術前後の変化が分かる。			遠慮なく苦痛を表出することが出来る。手術後の状況を理解され、安静が守られる。	行動の拡大の必要性を理解し、取り組む事ができる。	退院に向けた生活が出来る
食事	制限はありません。  21時以降は食べ物は食べられません。		絶飲食です。 _____時以降は何も飲みません。	看護師がお腹の動きを確認後、飲水・食事の開始を知らせます。それまで飲んだり食べたりしないで下さい。食事は夕方から開始になります。	食事が始まっている場合は、制限はありません。	
安静度	制限はありません。 		トイレ以外は病室で過ごし てください。 手術室へ行く時間は _____時です。	翌日の回診までベット上安静です。	朝の回診で医師の指示により歩行開始となります。 最初に歩く時は、看護師と一緒に歩きます。	
排泄	用紙に尿量と時間を記載して下さい。 トイレに準備してある畜尿容器に尿を溜めて下さい。石が出ているか確認します。 寝る前に下剤を飲みます。		手術に行く前に排尿を済ませて下さい。	尿の管が入ってきます。排便はベット上で行います。 尿の管が入っていることで尿意が出ることがあります。我慢せずにお知らせ下さい。	・医師の指示により尿の管が抜けます。 入院時と同じく用紙に尿量と時間、漏れの有無を記載して下さい。粉碎した石の欠片が出ているか確認します。 ・尿の管を抜いた後、痛みや尿が出にくいことがあれば看護師にお伝えください。	
清潔	 シャワー浴をします。シャワー室利用時間 9:00～12:00 13:30～17:00				シャワー浴できますので看護師に声をかけて下さい。	
薬・点滴	入院時に持参した薬は看護師にお渡しください。 中止薬を確認します。	手術前に点滴をします。歩いて手術室に行きます。 歩行が困難な方は車椅子やストレッチャーで行きます。		点滴があります。 痛みがある場合には我慢せずお知らせください。 薬の再開をお知らせします。		
処置		手術の順番によって点滴の針を留置します。	回診時に医師が腹部の手術部位に印をつけます。			
検査						
説明	入院後の生活や治療スケジュールについて説明をします。 		・手術前までに歯磨きを済ませておいて下さい。 ・手術着に着替えます。 ・手術前には装飾品は外していただきます。			
		・血尿が出ている時には水分を1000～1500ml取ってください。 【 退院について ・術後翌日以降の医師回診により退院の許可が出ます。 ・尿管ステントは外来受診時に抜去します。 ・看護師から退院後の生活、次回外来予約についての説明があります。 (※別紙/パンフレットお渡しします。) ・忘れ物の確認をします。 ・入院費は精算ができましたらお知らせします。7番入退院窓口で請求書を受け取り、総合受付5番会計にてお支払いください。 ・生命保険の書類や診断書が必要な方は、退院時に総合受付4番文書管理センターに提出して下さい。				